



甲信越の景況は、公共工事が弱含んだものの、輸出が持ち直し、生産活動も上向きとなるなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したものの、大型小売店販売が減少し、全体では横這い。住宅建築は、持家、貸家が減少し、弱含み。設備投資は、製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられ、緩やかな持ち直し。公共工事は、独立行政法人等、市町村が減少し、弱含み。輸出は、建設用・鉱山用機械、紙類・同製品、プラスチックが増加し、緩やかな持ち直し。

生産活動は、輸送機械、金属製品が増加し、上向き。観光は、観光地への入込客が伸び悩み、横這い。雇用は、製造業、卸売業・小売業、医療・福祉において新規求人数が増加し、改善傾向。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢